



# あんずだより

特別号⑩



保育

## ☆☆☆ 乳幼児の指先遊び ☆☆☆

入れる・通す・はめる・押す・貼る・引く・つまむ・ひねる・持ち替える・・・。人は手によって様々な道具を使いこなして生活しています。指先をたくさん使うと、いろいろな動きが出来るようになるだけでなく、脳が刺激され、集中力、思考力運動機能が発達します。今回はあんずで子ども達が、指先を使って遊んでいるおもちゃを紹介します。



### ▽【入れたり、出したり】

0才時期はチェーンやホースを口に入れて感触を楽しむことが多いですが、1才以降は箱に空けた穴に入れたり出したりを楽しみ始めます。やっていくうちに指の使い方がどんどん巧みになっていきます。

←これは全て100均で揃えられる手作りおもちゃです。チェーンやホースはままごと遊びにも使えて、水洗いも出来るのであんずでも一番出番が多いおもちゃの一つです。



### 【シール貼り&はがし】→

台紙は子どもに人気のキャラクターや乗り物、季節

を感じられる食物や虫などのイラストを用意しています。シールは、はがす時より貼る時のほうが難しそうです。何度も繰り返すことで、貼る動きがスムーズになっていきます。月齢が上がったらシールのサイズを小さくしたりして、変化をつけて楽しんでいきます。



### 【その他】

**パズル：** いろいろな形や絵をはめ合わせ記憶力と集中力を高めていきます。「〇〇の赤ちゃんはここ～！！」とお話しながら2～3才のお子さんと楽しむことが多いです。

**ひも通し：** つまむ・入れる・ひっぱることで手先の器用さを高めてくれます。うさぎさん以外のバージョンも今後制作する予定です。

**スナップボタン：** 手作りプッチンお手玉は【プッチン】とボタンが外れる感覚が赤ちゃんにも人気です。また、洋服の着脱の練習なればと思ひ、ボタンでつなぐ電車を作ってみました。



発行：2020年8月12日 病児保育室あんず

